

**三井E&S**  
(旧三井造船)は、

# 玉野での商船建造の継続を

## 創業の地、玉野で 引き続き商船建造を

玉野事業所には三井E&Sグループ全体で約3,780人、一次下請け企業に約950人、合計で約4,730人、二次、三次下請けを含めれば約5千人が働いています。商船建造から撤退、人員スリム化計画が実施されれば、玉野市の地域経済と雇用は重大な影響を受けることとなります。

三井E&Sの企業理念である「社会に人に信頼されるものづくり企業であり続けます」に基づき、創業の地、玉野で商船建造を継続し、雇用と地域経済を守るよう、計画の見直しを強く求め、声をあげましょう。

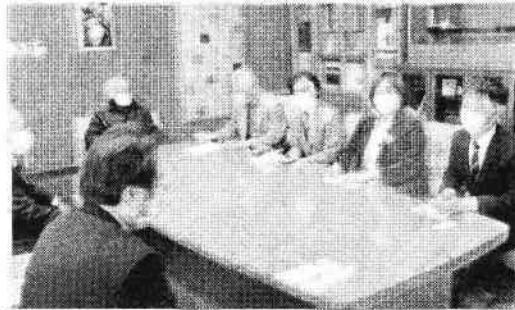
## 裏面もご覧ください

### 民主玉野

2021年3月発行 号外  
日本共産党玉野市委員会  
玉野市宇野3-24-11  
TEL31-7337 FAX31-7338



## 日本共産党の大平よしのぶ (衆院中国比例候補)ら 黒田市長と懇談



右から大平、住寄、森脇氏、(手前が)黒田市長

日本共産党の大平よしのぶ、すみより聡美両中国ブロック比例候補らは、1月28日、三井E&Sホールディングスが船舶建造から撤退する問題で、玉野市の黒田晋市長と懇談しました。造船事業は中国や韓国との競合で赤字が続いています。黒田市長は「造船がなくなれば市にとっても大打撃。国には造船事業や海運産業を守る制度などを考え、関連会社の仕事も維持できるよう支援してほしい」と話しました。大平氏は「労働者と下請け企業、地域経済を守るために頑張りたい」と決意を述べました。懇談には松田達雄・細川健一両市議も参加しました。(岡山民報より)

## 約2,200人 人員のスリム化策

2020年度中期計画では、商船建造を海外拠点に移し、「アライアンス(業務提携・資本提携・出資など)による市場創出・・・商船事業は設計開発力の強みを活かしたファブレス事業(工場を持たない)に注力」する方針です。《社長の年頭挨拶より》

三井E&Sグループ全体で2021年度末までに約2,200人程度のスリム化を予定。(希望退職者300人以外は事業売却によるグループ外や他部署への移籍)の計画です。一方、「機械システム、海洋開発で人員は増加する見込み」とあります。



## 「リスク管理の失敗」が 経営悪化をまねく

三井E&Sは、2017年3月に着工したインドネシアでの火力発電所建設工事において累積損失額1,500億円超の巨額損失が発生。海外受注での「リスク管理の甘さ」が経営悪化の直接の原因です。

この事態を受けて「事業再生計画」を19年5月、一部見直して11月に発表し、20年8月に「2020年度中期経営計画」を発表。この計画に沿って、玉野事業所での商船建造から撤退する方針を明らかにしました。

## 中国合弁に造船拠点を

造船業界は中国・韓国との競争激化で厳しい状況です。危機打開、生き残りのためと、三井E&Sと三井物産、中国民営造船大手との中国合弁造船所(江蘇揚子三井造船)を設立。19年8月から事業開始し、旧三井造船が図面供与し、商船建造の主要拠点とする方針です。しかし玉野での商船建造から撤退して、真に「ものづくり企業」として、今後の発展につながるのでしょうか？

# 「造船の灯」を消さず—労働者の雇用と地域経済を守って

## 日本共産党の須増県議が三井問題で質問

日本共産党の須増伸子県議は、2月5日の県議会で三井問題を取り上げて質問しました。

須増質問—「昨年8月、三井E&Sホールディングス(旧三井造船)から商船建造からの撤退など、造船事業を再編する旨の表明があり、玉野市を中心に不安が広がっています。旧三井造船の玉野事業所と一次下請け企業で働く人は5千人近く、さらに2次、3次の下請けや、関連する産業も幅広く、影響は広範囲に及ぶことが予想されます。国とも連携し、造船や海事産業を中心とした仕事と雇用の維持を求めるとも

に、下請けや関連産業の仕事と雇用の維持のための支援が必要です。県は、玉野市や玉野商工会議所、県産業振興財団などとともに、下請け企業等へのアンケートを始めているとのことですが、結果を踏まえた手厚い支援を迅速に行う必要があります。こういったところこそしっかりした補助制度を設けるべきではないでしょうか。」



産業労働部長(答弁)—「下請け企業等への支援についてであります。造船産業は裾野が広く、県内経済や雇用への影響が懸念されることから、現在、実態を把握するためのアンケートを実施しているところであります。今後、アンケート結果

などを踏まえ、支援策を検討することになります。雇用の維持と事業の継続に向けた支援に、玉野市や商工会議所等と連携をし、しっかりと取り組んでまいります。」

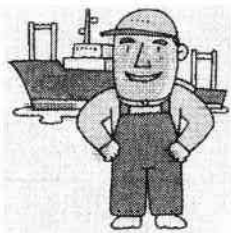
旧三井造船は

### 地域への社会的責任を果たして

### すすむ産業空洞化

海外受注の失敗による経営悪化に加え、中韓との競争激化のもと、中国合弁企業等に商船建造の主要拠点を移し、艦艇事業は売却(建造は玉野で継続)の方針です。

日本共産党玉野市委員会は、計画を全面的に見直し、玉野での商船・艦艇建造を継続し、雇用と地域経済を守るため三井E&Sは社会的責任を果たすよう強く求めます。市に対しても、この立場で会社に働きかけるよう要望し、取り組んでいます。



三井E&S 業績推移(△は損失)

	16年度	17年度	18年度	19年度
売上高	7,315	7,032	6,565	7,865
当期利益	122	△101	△696	△862

(単位:億円)

### 困ったらご相談ください

#### リストラ・退職強要をはね返す10カ条

- ①「辞めません」とはっきり言う  
退職勧奨におよぶ一切の言動に対して「辞めません」とはねつけましょう。
- ②やっぱり「辞めません」  
辞めない理由を言うにつけ込まれる。「辞めません」が最強です。
- ③退職強要にきっぱり抗議を  
「辞めません」と言っているのに繰り返し呼び出すのは違法な権利侵害です。
- ④人権じゅうりんには厳重に抗議を  
別室に閉じ込めたり仕事を上げたりすることは人権じゅうりん。その事実を必ずメモしておきましょう。
- ⑤無理な出向・配転・転籍には「応じられません」  
辞めないと出向・配転がやられるというのなら、「そのとき考えます」と答えましょう。
- ⑥会社より自分の生活が大変  
「会社は大変だ」と言われたら、「私の生活が大変です。「がんばらせてください」と言いましょう。
- ⑦おだてにのらず、謙虚に拒否を
- ⑧家族みんなが困ります  
短気は損気。頭にきたら負けです。家族と子どもを思い浮かべて踏みとどまりましょう。
- ⑨最後は黙秘でがんばりましょう  
会社の説得に言葉詰まったら、「とにかく辞めません」と言い続けて、後は黙っておきましょう。
- ⑩一人で悩まず、困ったときは相談を